

森の木の譚：No. 73

21世紀の森づくりシリーズ

松竹梅（お正月）

元々中国からもたらされた
組み合わせ。中国では「歳寒三友」とも
も言っている。歳寒・三友とも
に「論語」から出た言葉で、常葉
の松（マツ科）、霜雪に耐える竹
（イネ科）、極寒に咲き馥郁たる

香りを放つ梅（バラ科）の花を
君子の節操に喩えたものとさ
れる。また日本ではこれに「目
出度さ」を加え正月などの慶事
や器の絵柄デザインとして多
用されてきました。

中国においては唐
の時代です。わが国へは奈良
時代には伝えられた
ようです。

瑞祥の木や草として、
人々が代々続く「ダイ
ダイ」、親子代々相譲
る「ユズリハ」、寿命長
久の意を通わせる「ウ
ラジロ」（須恵ではモ



ロブキ、お金にあやかり「マンリョ
ウ」「センリョウ」、福寿にかけて
「フクジュソウ」、難を転ずる「ナ
ンテン」常緑の「ヤドリギ」「ヒ
カゲノカズラ」などがあります。
お正月は「歳神迎の神事」と
され、これに農耕神の祭りなど
が加わったものと考えられてい
ます。門口に飾る注連飾は、家
が神聖で清浄であることを示
す「サイン」です。これを見極め
て、歳神が来るとされます。そ
の注連縄には、主食である米の
藁、ユズリハ、ウラジロ、ダイダ
イが使われています。
新春一番、自然教育推進協
議会では「ささやきの小径」およ
び久我記念美術館付近に、「須
恵の千年桜」を植樹する計画を
打ち出しました。一切切らずに
千年育てるを目標に、植樹され
ることになります。

（自然教育林事務局長）

◆

珍しい木・想い出の木・不
思議な木・植物好き・花好きなど、
木にまつわるおもしろい話を教
えてください。

▼連絡先 歴史民俗資料館
☎933・6312

歴史民俗資料館

昔の生活民具シリーズ：42

須恵焼

今回は須恵焼の皿を取り上
げます。この皿は周りに松竹
梅の文様を持つ輪花型皿です。
輪花とは花卉の様に周りに
緩やかな凹凸があるものを言
います。皿によく使われる成
型方法です。また素焼の土型
で作られた皿を型皿といいます。
写真の皿は肥前伊万里焼の
影響を受けたもので、呉須（青
色に発色する焼物用絵の具）



描で周辺に松竹梅、見込（器
を上から覗いた底の部分）に
壽の文字が入られています。
「森の木の譚」で松竹梅をデ
マにした関係と、正月号を意
識してこの絵柄の須恵焼を選
びました。
この皿は直径が15センチ、やや
深めで実用的な皿です。また
この皿は同形破片が皿山窯跡
で採集されていますので間違
いなく須恵焼といえます。民
衆用のもので祝い事などに用
いられたと思われます。
製作年代は明確ではありませんが、江戸時代の終わり頃
と見ていいでしょう。中国か
ら伝わった絵柄が、肥前を経
由して、須恵の地まで来てい
ます。そのように思いを馳せ
ると、時の流れの中に私たち
の生活があることを改めて確
認できます。
（館長）

合併問題任意協議会第5回会議

志免町・宇美町・須恵町合併問題任意協議会は12月1
日、アザレアホール須恵で第5回の会議を開催しました。
会議では、事務局が合併問題に関するアンケート（10／
24～11／10実施）ほか2件を報告した後、まちづくり構
想ほか3件について協議しました。

今回は、前回に引き続き「まち
づくり構想（案）」後半部分の第四
章「まちづくりの基本理念と将来
像」、第五章「三町の人口推計」、第
六章「土地利用構想」のほか、まち
づくりダイジェスト（要約）版やシ
ンポジウム、住民説明会について
協議しました。



意見などを反映できるように協
議を重ね、「まちづくり構想」は年
内にまとまりました。

協議会は、この「まちづくり構
想」のダイジェスト版を、二月号
の広報紙と一緒に配布し、その後
住民説明会を開催する予定にし
ています。

会議では、十月から十一月にか
けて実施したアンケートや、まち
づくり構想町民会議から出され
た提言書にあります皆さんのご

先般行いましたアンケート調
査には、住民皆さま方から数多く
のご協力をいただきました。厚く
お礼申し上げます。

志免町・宇美町・須恵町合併問題任意協議会
— この1年 —

H14年12月 3町議会が「任意合併協議会早期設置を求める意見書」
を各町長へ提出

平成 15 年

- 5.26 「任意合併協議会設立準備会共同設置に関する協定」を締結
- 5.27～6.30 設立準備会議（第1回～第3回）
- 7.7 志免町・宇美町・須恵町合併問題任意協議会設置
- 8.5 任意協議会第1回会議
- 8.29 任意協議会第2回会議
- 10.3 任意協議会第3回会議
- 10.8 合併まちづくり構想町民会議（第1回）
- 10.22 合併まちづくり構想町民会議（第2回）
- 10.24～11.10 合併問題に関する住民アンケート
- 11.6 任意協議会第4回会議
- 11.18 合併まちづくり構想町民会議（第3回）
- 11.26 合併まちづくり構想町民会議（第4回）
- 12.1 任意協議会第5回会議
- 12.12 合併まちづくり構想町民会議（第5回）
- 12.15 任意協議会第6回会議
- 12.22 任意協議会第7回会議
- 12.23 市町村合併問題シンポジウム

まちづくり構想への提言書まとまる

合併まちづくり構想町民会議（第3回～第5回会議）

合併まちづくり構想町民会議を
十一月十八日（第三回・志免町）、十一
月二十六日（第四回・志免町）、十二
月十二日（第五回・宇美町）、開催し
ました。

第三回会議では「保健・医療・福祉・
教育文化」について、第四回会議では
「産業」について話し合いました。
この会議が最後となる第五回会議

では、まちづくり構想についての今ま
での意見を提言としてとりまとめた
後、数野祐三座長が南里辰巳任意協
議会会長へ提言書を手渡しました。

座長を務めた数野祐三氏は「実際
に問題を抱えた各団体の方々や一般
住民の方々が、まちの問題を隣の町
の人と話し合ったのは、大変意義深い」
と話されました。

※協議会は傍聴できます・・・傍聴は、会議開始15分前から受付をしますが、定員は、会場の広さによって決定します。

なお、開催日時・場所は、協議会事務局までお尋ねください。（ホームページにも掲載しています）

■問い合わせ 協議会事務局 〒811-2292 志免町志免中央1丁目1番1号 志免町役場内（☎937-1112、937-1144）

※協議会の日程や会議録等は、町のホームページで見ることができます。